

平成21年度中間期の自動車部品工業の経営動向

(社) 日本自動車部品工業会

(社) 日本自動車部品工業会は、正会員企業408社のうち、上場企業で自動車部品の売上高比率が50%以上、かつ前年同期比較が可能な自動車部品専門企業83社の平成21年度中間期の経営動向を各社の連結決算短信（※連結決算を行っていない企業は単独決算短信）により集計・分析した。

<自動車メーカーの状況>

平成21年度中間期の日本経済は、主要各国での景気刺激策が一応の効果を見せ、昨年秋以降の全世界的な経済危機もようやく一応の落ち着きを取り戻しつつあるとはいうものの、株価の下落や設備・生産能力の余剰感による投資の低迷、為替相場での円高の進行等、依然として企業業績を圧迫しており、実体経済に関しては厳しい情勢の中にある。このような事から、本格的な景気回復までにはなお時間がかかることが懸念されている。

このような中で、平成21年度上期の自動車業界の状況についてみると、昨年度後半からの自動車メーカー各社の在庫調整についてはほぼ終了し、主要各国での需要喚起策が実施されたことで、自動車生産台数は少しずつ回復の兆しを見せている。

国内では政府の景気対策のための補助金・エコカー減税等の効果もあり、一定の需要回復感はある。とはいうものの、その恩恵は一部の特定車種に集中しており、また需要の先食い論もあるなど依然として厳しい情勢が続いている。

一方、中国ではいち早く景気が回復したこともあり、過去最高水準の販売台数を記録することとなった。

また北米では、GM・クライスラーがこの上期で米国破産法11条により破綻⇒再生のプロセスを経て、新生GM・新生クライスラーとして新たな局面を迎えている。政府による廃車インセンティブも実行されたが、ほぼ1カ月で予算を使い切り既に終了していることや、燃費の良い小型車に販売が集中したことなど、米国市場についても依然として先行きは不透明である。

この結果、国内生産としては4輪車が385万6千台、前年同期比33.5%減となった、また2輪車については27万台余りに留まり、前年同期比でほぼ半減という厳しい状況となった。

<部品メーカーの状況>

このような中で、上記自動車部品メーカー83社の平成21年度中間期の業績は、特に第1四半期での業績不振を受け、前年同期比で全ての項目が大幅にマイナスとなり、以下の通りとなった。

	20年度上期	21年度上期	前年同期差	前年同期比
売上高	1兆1千532億円	7兆3千992億円	-3兆7千540億円	-33.7%
営業利益	5171億円	-309億円	-5480億円	-
売上高営業利益率	4.6%	-0.4%	-5.0%	-
経常利益	5669億円	-269億円	-5938億円	-
売上高経常利益率	5.1%	-0.4%	-5.5%	-
当期利益	2786億円	-1329億円	-4115億円	-
売上高当期利益率	2.5%	-1.8%	-4.3%	-

売上高は、一部車種・地域で販売が好調であったとはいっても、全体の需要回復には至らず、依然として大幅な減産となり、前年同期比で33.7%マイナスとなり、減少幅としては3兆7千億円となった。

利益に関しても、昨年度後半以降、各社において生産体制の抜本的な見直し、固定費・経費の大幅な削減、設備投資の抑制（前年同期比でほぼ半減）等を含めて、徹底的なコスト構造改革の実施は行ってきたものの、売上の大幅な減少により上期は営業利益以下全ての利益項目で赤字という結果になった。また、赤字を計上した企業数も大幅に増加し、全体の6割以上を占めることとなった。

下期で若干持ち直すとの観測はあるが、売れ筋車種の偏りや北米市場の動向、為替相場の動きなど先行きは相変わらず不透明である。

地域別の業績を見ると、国内・北米では売上・利益ともに大幅に減少し、営業利益においても赤字という結果となった。アジアでも営業利益は確保できたものの、売上は26.3%の減少となり、営業利益においても前年同期比で45%の減少となった。

平成21年度通期の各社の業績見通しは、売上については一定の需要回復感があるとはいえ、前年度比16.3%の減少となっている。一方で営業利益・経常利益に関しては、各社のコスト削減努力の効果もありそれぞれ2300億円程度の黒字の予測となっている。

年度当初の予測との比較においては、売上で約6300億円増(+4.1%)を始めとして、利益に関してもそれぞれ当初予測を上回る計画となっている。しかしながら、H19年度と比較すれば売上・利益率ともに大きく下回る水準に留まっている。

加えて、景気動向については為替レートを始めとして不安定な要因が多く、また他方では、環境対応車を始めとする新技術への対応のための研究開発費や今後の経営基盤の強化のための投資も求められることが予測され、翌期以降についても厳しい経営状況が続くと考えられる。

自動車部品工業の経営動向

—主要上場企業83社の平成21年度中間期の連結決算状況—

1. 対象企業

平成21年4月から平成21年9月までに中間決算期のある正会員上場企業で、売上高に占める自動車部品比率が50%以上の企業83社を対象とした。

2. 経営分析の方法

各社の連結決算短信（連結決算を行っていない企業は単独決算短信）による。

3. 決算状況

(1) 全体集計結果

	20年度上期	21年度上期	前年同期差	前年同期比
売上高	1兆1532億円	7兆3992億円	-3兆7540億円	-33.7%
営業利益	5171億円	-309億円	-5480億円	-
売上高営業利益率	4.6%	-0.4%	-5.0%	-
経常利益	5669億円	-269億円	-5938億円	-
売上高経常利益率	5.1%	-0.4%	-5.5%	-
当期利益	2786億円	-1329億円	-4115億円	-
売上高当期利益率	2.5%	-1.8%	-4.3%	-

	20年度上期			21年度上期		
	増加	減少	合計	増加	減少	合計
売上高	56社	27社	83社	0社	83社	83社
営業利益	34社(1)	49社(4)	83社(5)	0社	83社(50)	83社(50)
経常利益	34社(1)	49社(5)	83社(6)	1社(1)	82社(49)	83社(50)
当期利益	37社(3)	46社(8)	83社(11)	4社(3)	79社(52)	83社(55)

※赤字幅が縮小した場合は「増加」、赤字幅が拡大した場合は「減少」に含める

※（ ）内は赤字計上会社数

① 売上高と営業利益の動向

		営業利益		
		増益	減益	計
売上高	増収	0社 (0.0%)	0社 (0.0%)	0社 (0.0%)
	減収	0社 (0.0%)	83社 (100.0%)	83社 (100.0%)
	計	0社 (0.0%)	83社 (100.0%)	83社 (100.0%)

()は構成比

② 売上高と経常利益の動向

		経常利益		
		増益	減益	計
売上高	増収	0社 (0.0%)	0社 (0.0%)	0社 (0.0%)
	減収	1社 (1.2%)	82社 (98.8%)	83社 (100.0%)
	計	1社 (1.2%)	82社 (98.8%)	83社 (100.0%)

()は構成比

③ 売上高と当期利益の動向

		当期利益		
		増益	減益	計
売上高	増収	0社 (0.0%)	0社 (0.0%)	0社 (0.0%)
	減収	4社 (4.8%)	79社 (95.2%)	83社 (100.0%)
	計	4社 (4.8%)	79社 (95.2%)	83社 (100.0%)

()は構成比

(2) 収益構造

科目	20年度上期		21年度上期			
	金額(億円)	構成比	金額(億円)	前年同期差	前年同期比	構成比
売上高	111,532	100.0%	73,992	-37,540	-33.7%	100.0%
売上原価	96,344	86.4%	66,442	-29,902	-31.0%	89.8%
販売費及び一般管理費	10,017	9.0%	7,858	-2,158	-21.5%	10.6%
営業利益	5,171	4.6%	-309	-5,479	—	-0.4%
営業外収益	1,126	1.0%	799	-327	-29.1%	1.1%
営業外費用	627	0.6%	759	132	+21.0%	1.0%
経常利益	5,669	5.1%	-269	-5,938	—	-0.4%
特別利益	146	0.1%	109	-37	-25.4%	0.1%
特別損失	679	0.6%	795	116	+17.1%	1.1%
税金等調整前当期利益	5,137	4.6%	-955	-6,091	—	-1.3%
当期利益	2,786	2.5%	-1,329	-4,115	—	-1.8%

(3) 所在地別の売上高、利益の状況

所在地	売上高(億円) (注2)	前年同期差	前年同期比	営業利益 (億円)	前年同期差	前年同期比	利益率	
日本	52,291	-25,112	-32.4%	-972	-3,274	—	-1.9%	
海外	北中南米	12,031	-8,188	-40.5%	-357	-749	—	-3.0%
	欧州	6,848	-4,503	-39.7%	8	-243	-96.8%	0.1%
	アジア	13,297	-4,754	-26.3%	1,132	-928	-45.0%	8.5%
	分類不可等	1,362	-1,182	-46.5%	36	-213	-85.5%	2.6%
(消去) (注3)	(-11,837)	(-6,201)	(-34.4%)	(-156)	(-72)	(+85.7%)	—	
合計 (注4)	73,992	-37,540	-33.7%	-309	-5,479	—	-0.4%	

(注1) 海外所在地の内訳は下記の通りである。

北中南米：カナダ、アメリカ、メキシコ、ブラジル等

欧州：イギリス、フランス、ドイツ、スペイン、イタリア、チェコ、ハンガリー等

アジア：タイ、インドネシア、フィリピン、マレーシア、シンガポール、台湾、中国、韓国、ベトナム、インド、一部オーストラリアを含む 等

(注2) 海外の売上高は、各地域の連結子会社の売上高であり、たとえば日本から海外の顧客あての直接売上（子会社を経由しない場合）は、日本の売上高に計上されている。

(注3) 消去は、所在地間の内部売上高を表す。

(注4) 売上高の合計は、各社の四捨五入処理等の数値を合計しているため、表中の各所在地の売上高数値を単純に集計したとしても、表中の合計数値とは一致しない。

(4) 設備投資の動向 (設備投資と関係の深い有形固定資産取得のための支出額、減価償却費を集計)

※今回キャッシュフローを公開している62社分の数値

① 有形固定資産 (一部無形固定資産を含む) 取得のための支出額

	20年度上期	21年度上期	前年同期比
有形固定資産取得のための支出額(億円)	6,901	3,464	-49.8%

② 減価償却費

	20年度上期	21年度上期	前年同期比
減価償却費(億円)	5,168	4,660	-9.8%

4. 平成21年度の業績見通し

(1) 全体の業績見通し (対前年度比)

	20年度実績	21年度見通し	前年度差	前年度比
売上高	19兆0899億円	15兆9848億円	-3兆1051億円	-16.3%
営業利益	1076億円	2351億円	+1275億円	+118.6%
売上高営業利益率	0.6%	1.5%	+0.9ポイント	-
経常利益	482億円	2308億円	+1826億円	+378.5%
売上高経常利益率	0.3%	1.4%	+1.1ポイント	-
当期利益	-4762億円	-56億円	+4706億円	-
売上高当期利益率	-2.5%	-0.0%	+2.5ポイント	-

(2) 全体の業績見通し (対年度当初予測比)

	年度当初見通し	21年度見通し	当初予測差	当初予測比
売上高	15兆3565億円	15兆9848億円	+6283億円	+4.1%
営業利益	-1273億円	2351億円	+3624億円	-
売上高営業利益率	-0.8%	1.5%	+2.3ポイント	-
経常利益	-1528億円	2308億円	+3836億円	-
売上高経常利益率	-1.0%	1.4%	+2.4ポイント	-
当期利益	-1955億円	-56億円	+1899億円	-
売上高当期利益率	-1.3%	-0.0%	+1.3ポイント	-

(3) 全体の業績動向見通し

	20年度実績			21年度予測		
	増加	減少	合計	増加	減少	合計
売上高	4社	79社	83社	0社	83社	83社
営業利益	4社(1)	79社(29)	83社(30)	46社(10)	37社(17)	83社(27)
経常利益	5社(1)	78社(37)	83社(38)	49社(10)	34社(14)	83社(24)
当期利益	5社(1)	78社(49)	83社(50)	60社(24)	23社(13)	83社(37)

※赤字幅が減少する場合は「増加」、赤字幅が拡大する場合は「減少」に含める。

※（ ）内は赤字計上会社数

(4) 全体の業績動向見通し（売上高と経常利益の動向）

		経常利益		
		増益	減益	計
売上高	増収	0社	0社	0社
	減収	49社	34社	83社
	計	49社	34社	83社

以上

平成21年度中間期の自動車部品工業の経営動向（連結決算）

◎対象企業：平成21年4月から平成21年9月までに中間決算期のある正会員上場企業で、売上高に占める自動車部品比率が50%以上の企業83社を対象とし、各社の決算短信により集計した。

(百万円)

	平成19年度			平成20年度			平成21年度		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期予測	通期予測
売上高 (A)	11,064,056	11,875,463	22,939,519	11,152,991	7,936,897	19,089,888	7,399,166	8,585,594	15,984,760
対前年度比	11.4%	8.7%	10.0%	0.8%	-33.2%	-16.8%	-33.7%	8.2%	-16.3%
営業利益 (B)	674,083	781,354	1,455,437	517,059	-409,506	107,553	-30,858	265,934	235,076
対前年度比	19.0%	15.6%	17.1%	-23.3%	-152.4%	-92.6%	-106.0%	-164.9%	118.6%
経常利益 (C)	702,219	753,548	1,455,767	566,937	-518,700	48,237	-26,851	257,646	230,795
対前年度比	18.6%	7.5%	12.5%	-19.3%	-168.8%	-96.7%	-104.7%	-149.7%	378.5%
当期利益 (D)	377,577	456,273	833,850	278,635	-754,805	-476,170	-132,852	127,210	-5,642
対前年度比	21.6%	9.1%	14.6%	-26.2%	-265.4%	-157.1%	-147.7%	-116.9%	-98.8%
営業利益率 (B) / (A)	6.1%	6.6%	6.3%	4.6%	-5.2%	0.6%	-0.4%	3.1%	1.5%
経常利益率 (C) / (A)	6.3%	6.3%	6.3%	5.1%	-6.5%	0.3%	-0.4%	3.0%	1.4%
当期利益率 (D) / (A)	3.4%	3.8%	3.6%	2.5%	-9.5%	-2.5%	-1.8%	1.5%	0.0%

※平成20年度から21年度にかけては対象企業の変更（入退会等）により、本年6月に発表した平成20年度決算とは異なった数値となっている。なお、過去の数値については置き換え済み。